

08 文部科学省(構造改革特区22次提案 検討要請).xls

提案事項 管理番号	要望事項 (事項名)	求める措置の具体的内容	具体的事業の実施内容・提案理由	プロジェクト名	提案主体名	都道府県	制度の所管・ 関係府省庁
1009010	大学獣医学部の設置の認可	平成15年3月31日文科省告示第45号「大学、大学院、短期大学及び高等専門学校を設置等に係る認可の基準」による獣医師の定員増の規制の地域解除	<p>実施内容 四国には獣医師を養成するための大学が一つも無いため、今治新都市に国際水準の獣医学教育を実践する大学獣医学部を設置することで、即戦力となる獣医師を養成するとともに、大学を日本再生戦略に示す地域再生の拠点とし、食品産業や製薬・動物関連企業等の誘致を図り、産学連携による新産業の創出などを推進して今治市の活性化を図る。</p> <p>理由 近年の家畜伝染病の顕在化などから、産業動物及び行政獣医師の不足が顕著となっている。そして、OIEが、人獣共通感染症に関して国際的対応の可能な獣医師の教育制度確立を求めていることから、これらに対応できる大学獣医学部を設置する必要がある。また、最近の獣医学の急速な進歩により、各分野の獣医師の生涯教育が必須となってきた。獣医師に求められる社会的ニーズに応えるためには、研究・予防・診断・治療の拠点施設となる大学等で生涯教育の実践継続の場が必要である。 しかしながら、四国には、大学獣医学部が一つも無いため、他の地域に比べて獣医師が不足する一つの要因となっている。このため、獣医学部のない地域に限っては、教育水準の高い大学獣医学部の新設を認めることを提案する。この獣医学部に産業動物・公衆衛生コース、研究者養成コースを設置し、入学定員の地域枠設定や奨学金制度等を組み合わせて四国の家畜衛生や公衆衛生分野を担う獣医師不足を解消する。 また、本県が海面養殖業生産額全国1位という地域特性を生かして、海面養殖業の発展に寄与する魚病を専門とする獣医師の養成を目指すほか、生命科学分野の学際連携の推進や関連企業の集積等により、今治市をライフ・イノベーション拠点都市とする。</p>		愛媛県、今治市	愛媛県	文部科学省